

目標達成計画

作成日: 令和2年3月2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	入居者様の意向を取り入れ、個別性のあるプランが出来ていない。	個人の生活歴や趣味、心身の状態に合わせた個別性のあるプラン作成への取り組みを行う。	●個人の思いや過去の習慣、趣味などアセスメントシートのセンター方式で情報を集め、日常の活動に取り入れる。 ●達成目標を数値化して、具体的に個別目標を立てる。 ●評価・改善を行い、ケアプランへ反映させる。	12ヶ月
2	4	地域での役割が薄く感じられる。事業所として行える事と役割を考えていく。	認知症ケアの専門性を活かし地域に開かれた事業所として、認知症の理解をしていただくために、グループホームでの活動を発信し、交流を深めていく。	●民生委員の方と連携して、支え合いマップへの協力と対象となる方への支援を行う。 ●共同型デイの再開により自宅で暮らしながら、相談や専門的なケアを受けられるようにする。 ●区長様、地域住民の方に、見学会や参加型行事を案内して、グループホームを身近に感じていただく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。